

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本気管食道科学会 会報	声門下狭窄と胃食道逆流の関与について：PPIを 中心とした GERD の治療を併用した声門下狭窄の 治療成績	三枝 英人	耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科
J Nippon Med Sch	Significance of noninvasive diagnosis of prostate cancer with cytologic examination of prostatic fluid.	Kondo Y Nishimura T	泌尿器科
Int Orthop.	De Quervain' s disease: efficacy of intra-sheath triamcinolone injection	Sawaizumi T	整形外科
The Journal of Hand Surgery	Closed Radial Wedge Osteotomy for Preiser' s Disease: a case report	Hayashi O Sawaizumi T	整形外科
日本手の外科学会誌	生体内吸収性ポリ-L乳酸接合材を使用した Sauve-Kapandji 法の治療成績	堀口 元 澤泉 卓哉	整形外科
肩関節	肩腱板不全断裂に対する保存的治療に影響を及 ぼす因子の検討	伊藤 博元	整形外科
日本肘関節学会雑誌	粉碎骨折橈骨頭・頸部骨折の治療成績の検討	澤泉 卓哉 飯澤 典茂	整形外科
日創外固定会誌	橈骨遠位端骨折に対するオリーブワイヤーによ る小骨片整復固定を併用した non-bridging 創外 固定法	澤泉 卓哉 堀口 元	整形外科
バイオメディカル	ステロイド投与症例における細菌感染症重症度 診断の指標としてのプロカルシトニン測定の有 用性	久志本 成樹 小井土 雄一	高度救命救急 センター
医学検査	急性期患者における血清心臓由来脂肪酸結合蛋 白値と骨格筋傷害の関連性について	久志本 成樹 山本 保博	高度救命救急 センター

小計 10 件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日腹部救急医学会誌	Open abdomen に対する早期閉創・閉腹における 両側腹直筋鞘前葉反転法の有用性	久志本 成樹 相星 淳一	高度救命救急 センター
World J Surg	Usefulness of the bilateral anterior rectus abdominis sheath turnover flap method for early fascial closure in patients requiring open abdominal management	Kushimoto S Koido Y	高度救命救急 センター
日本救急医学会雑誌	Extracellular Ascorbic Acid Radical Formation During Cerebral Ischemia-reperfusion Utilizing 4-vessel Occlusion In Rats	渥美 生弘 横田 裕行	高度救命救急 センター
日本医師会雑誌	熱傷・化学損傷	川井 真 小川 太	高度救命救急 センター
J Invasive Cardiol	Initial experiences of removal of intra-aortic balloon pumps with the Angio-Seal.	Kato K	集中治療室

小計 5 件

合計 126 件

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	別紙のとおり
管理担当者氏名	別紙のとおり

		保管場所	分類方法	
診療に関する諸記録 病院日誌、各診療日誌、処方せん、 手術記録、看護記録、検査所見記録、 エックス線写真、紹介状、 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		別紙のとおり	別紙のとおり	
病院の管理及び 運営に関する諸 記録	従業者数を明らかにする帳簿	庶務課		
	高度の医療の提供の実績	庶務課		
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	庶務課		
	高度の医療の研修の実績	庶務課		
	閲覧実績	診療録管理室		
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療連携室		
	入院患者数、外来患者数及び調剤の数を 明らかにする帳簿	薬剤部 庶務課		
	確保の 状況 規則 第9条 の23 及び 第11 条各号 に掲げ る体制	専任の医療に係る安全管理 を行う者の配置状況	医療安全管理部	
		専任の院内感染対策を行う 者の配置状況	医療安全管理部	
		医療に係る安全管理を行う 部門の設置状況	医療安全管理部	
当該病院内に患者からの安全 管理に係る相談に適切に 応じる体制の確保状況		相談窓口		
医療に係る安全管理のため の指針の整備状況		各部署 (医療安全管理部)		
医療に係る安全管理のため の委員会の開催状況		医療安全管理部		
医療に係る安全管理のため の職員研修の実施状況		医療安全管理部		
医療機関内における事故報 告等の医療に係る安全の確 保を目的とした改善のため の方策の状況		医療安全管理部		

## (様式第 12 別紙)

管理責任者氏名	香取 一男	
管理担当者氏名	香取 一男	
	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌	庶務課	各年度毎に分類し、庶務課のキャビネットに保管している。

管理責任者氏名	福永 慶隆	
管理担当者氏名	各病棟勤務室師長	
	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 各科診療日誌、看護日誌、検査所見記録	各病棟勤務室	入院中の患者分を保管している。

管理責任者氏名	片山 志郎	
管理担当者氏名	小坂 好男	
	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 処方せん	調剤室 注射薬品補給室	各年度、月毎に分類している。

管理責任者氏名	坂本 篤裕	
管理担当者氏名	金子 栄子	
	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 手術記録	中央手術部	各年度毎に分類し、中央手術部内に保管している。

管理責任者氏名	福永 慶隆	
管理担当者氏名	大嶺 桂子	
	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 各科診療日誌、エックス線写真、検査所見記録、紹介状	各診療科外来	各年度毎（患者別）に分類し、各科外来のキャビネットに保管している。保管年度を超えた分は業者に保管を委託している。

管理責任者氏名	川名 誠司	
管理担当者氏名	星野 裕子	
	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	診療録管理室	病歴番号別に分類し、診療録管理室に保管している。

## 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

## ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	川名 誠司
閲覧担当者氏名	星野 裕子
閲覧の求めに応じる場所	診療録管理室

## ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	9,260	件
閲覧者別	医師	延	9,219	件
	歯科医師	延	0	件
	国	延	1	件
	地方公共団体	延	40	件

## ○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率		57.7 %	算定期間	平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日
算 出 根 拠	A：紹介患者の数		13,935	人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		8,484	人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		5,607	人
	D：初診の患者の数		40,041	人

## 規則第 9 条の 2 3 及び第 1 1 条各号に掲げる体制の確保状況

①専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 ( 1 ) 名
②専任の院内感染対策を行う者の設置状況	有 ( 1 ) 名
③医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所属職員 : 専任 ( 5 ) 名 兼任 ( 3 ) 名</li> <li>・ 活動の主な内容 :</li> </ul>	
④当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有
⑤医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針の主な内容 : 病院の理念、基本ガイドライン、各部門、医療行為、安全管理におけるガイドライン、組織図、報告制度、報告内容の概念等。</li> </ul>	
⑥医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の主な内容 : 安全管理の指針の見直し、安全管理研修計画、事故防止対策案の策定、周知、安全管理に関する広報活動等。 第三者をまじえた事故調査委員会を開催し、検証した。</li> </ul>	
⑦医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 5 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容 : 講演会を実施して研修としている。 平成 18 年度実績 : 「我国の医療安全と世界の現状」 「新型インフルエンザとインフルエンザワクチン」 「米国における医療安全の取組の最近の傾向と話題」 「医療における安全」 「個人情報保護法施行後の具体的な対応策について」</li> </ul>	
⑧医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関内における事故報告等の整備 ( 有 )</li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容 : インフォームド・コンセント委員会において、ICの充実化を検討し、ニュースレターにより安全管理広報活動を行った。 前項以外の積極的安全管理講演会の開催 (褥瘡管理、糖尿病の管理等) 1. 195種のインフォームド・コンセント用紙を整備し、各科、各病棟・外来に配付した (平成18年10月現在)。 2. バーコード認証による採血システムを導入した。 3. 「深部静脈血栓症や肺塞栓症の予防に関する説明と同意書」を作成した。 4. 手術中の体位固定マニュアルを作成した。</li> </ul>	